



こんな姿を目指します

<学校の姿>

- ① 児童一人一人が大切にされ、生き生きと活動する学校
- ② 歌声が響き、清潔で明るく笑顔のあふれる学校
- ③ 安全・安心な学校環境に努め、家庭や地域に信頼される学校

<学級の姿>

- ① 友達の良さを認めあう温かい学級（良いことには拍手・間違いを笑わない・話を聴きあう）
- ② 遊びと勉強のけじめがついている学級
- ③ 目標に向かって、リーダーを中心に、みんなが頑張る学級

チーム干潟

声かけ&シェア

<教師の姿>

- ① 愛情豊かで、厳しさと温かさを兼ね備えた教師
- ② 健康で明るく、教育への情熱と使命感を持つ教師
- ③ 指導力があり、児童や保護者、同僚から信頼される教師

<願う家庭の姿>

- ① 家族の時間を大切にし、学校の話題を笑顔で語り合う家庭
- ② 家族の一員としてお互いを尊重し、積極的に協働できる家庭
- ③ 子どもを信頼し、依存から自立への成長を見守れる家庭



ひらめく

がまんつよく

たくましく

活きた学力と正しい判断力のある干潟っ子

豊かな心と明るい社会性のある干潟っ子

やりぬく意志と健康で強い体力のある干潟っ子



地域に学び、地域と共に歩む干潟小学校

魚を与えるよりも、
その釣りを教えよう！

<学校経営の方針>

- ① 知・徳・体のバランスのとれた教育課程を編成し、児童が主役の教育活動を展開する。
- ② 課題を明確にし、PDCA マネジメントサイクルによって着実に改善・充実を図る。
- ③ 家庭・地域と連携し、教育環境の整備・充実に努める。（安全で美しい環境）

<児童への指導・共通キーワード>

- ① 「干潟スタンダード」の徹底

落ち着いた言動がとれる子

（特に、自分からあいさつ）

- ② 危機管理の徹底
（特に、交通事故防止、安全意識を高める廊下歩行）
- ③ 1日1回は、体に汗をかく。
（徒歩登下校・外遊び・歌声・掃除等）
- ④ めあてをもって読書をする。
- ⑤ 言語環境を整える。
（美しい言葉のシャワーをかける）



項目	具体策
確かな学力の育成	<ol style="list-style-type: none"> ① 授業の充実 ■「実感を伴った理解」ができるようにする。 「そうか！わかった。」 ■<u>どのように学ばせるかを重視する。</u> ・アウトプットを意図的に取り入れた授業構成 ・演習・グループ活動・作品づくり等活動の工夫 ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れ、意欲の継続化を目指す。 ※干潟授業づくり7点セット ② 学習習慣の確立（家庭学習の徹底と検証の実施） 1年20分 2年30分 3年40分 4年50分 5年60分 6年70分 ③ 研究の推進（授業改善・チャレンジタイムの工夫） <p>研究主題 どの子も楽しく学び、「思考・表現」する力をつける国語学習 ～児童の学びにくさに応じた授業づくりを通じて～</p>
特別支援教育の視点を取り入れ た生徒指導（児童理解）の充実	<ol style="list-style-type: none"> ① 個に寄り添った生徒指導 ・確かな児童理解（ニーズの把握・的確なアセスメント） ・児童が1番わかってほしいと思うことを理解する。 ・自己決定の場を重視 ② 早期発見・早期対応の推進（気づきの力を磨く） ・教育相談体制の充実（ハイパーQJの実施と活用） ③ チーム支援の充実（保護者も支援者の一人） ・特別支援教育コーディネーターの複数指名 ・一貫性のある、計画的、継続的な支援と記録の蓄積 ・個別の教育支援計画の作成（合理的配慮の記載）
家庭・地域とともに協働 する開かれた学校づくり	<ol style="list-style-type: none"> ① 創立60周年記念プロジェクト ② PTA・近隣の学校（保幼・高等学校）や地域の教育資源との協働（学校評議員会や学校保健委員会・青少年育成会議の開催・干潟地区自主防災会・学校支援ボランティアとの連携等） ③ 地域交流活動の実施（きずな大会 バザー等） ④ 教育情報の発信と成果の共有（学校評価の実施と公表 学校公開、各種たより、HP、スクールメール等、多様なツールを活用）